

発生動向の概況

ヘルパンギーナ（夏かぜの一種）は流行のピークを迎えました。地域別でみると、中予では減少し、四国中央、今治地区の増加傾向は収まりましたが、西条地区および南予では引き続き増加しています。愛媛県では、第29週の定点当たり患者報告数は7.5人/週で、前週(8.3人/週)よりやや減少しましたが、全国的には増加傾向が続いています。咽頭結膜熱（プール熱）は低いレベルのまま横ばいで推移しています。この疾患は、例年8～9月に流行のピークを迎える疾患ですので注意してください。手足口病も代表的な夏の感染症ですが、宇和島地区のみ多発し他地区は散發程度の発生で流行の兆しは見られません。

伝染性紅斑（りんご病）は四国中央および宇和島地区での多発が続いていますが、横ばいで推移しています。流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）は増加傾向です。宇和島地区の多発に加え、中予および今治、八幡浜地区でも発生しています。

腸管出血性大腸菌感染症の届出が続いています。食品の十分な加熱や手洗いの励行など通常の食中毒防止策で防ぐことが可能です。細菌が繁殖しやすい気候が続いていますので、注意してください。

日本脳炎を媒介する蚊（コガタアカイエカ）の活動が活発になる時期を迎えました。日本脳炎ウイルスはブタの体内で増殖し、蚊を媒介して人に感染します。例年、ウイルスを保有するブタが西日本を中心に確認されていますので、蚊に刺されないように気をつけましょう。愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況を病原体検出情報に掲載していますのでご参照ください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

- 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 4例（O26 3例、O157 1例）
- 四類感染症：レジオネラ症 2例
- 五類感染症：梅毒 1例（早期顕症期）

定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	➡ 0.3	例年の同時期に比べ低いレベルの発生のまま、横ばいで推移している。
手足口病	➡ 0.4	宇和島地区のみ多発しているが、他地区は散發程度の発生。
伝染性紅斑	➡ 1.1	四国中央および宇和島地区での多発が続いているが、横ばいで推移している。
ヘルパンギーナ	➡ 7.5	流行のピークを迎えた。西条、八幡浜、宇和島地区では引き続き増加傾向。
流行性耳下腺炎	➡ 1.0	増加傾向。宇和島地区の多発に加え、中予および今治、八幡浜地区でも発生している。

解析評価委員のコメントから

咽頭結膜熱：増加していますが典型例は多くありません。（中予）

愛媛県全体ではそれほど多発はしていませんが、地区により増減の変化があり、松山と今治に増加傾向を認めます。当科でも時々見えています。（南予）

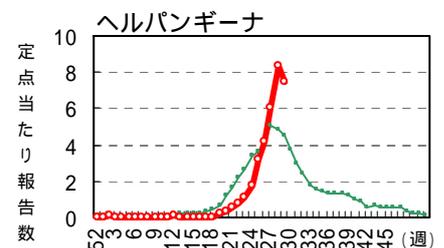
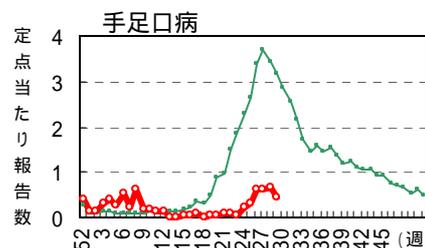
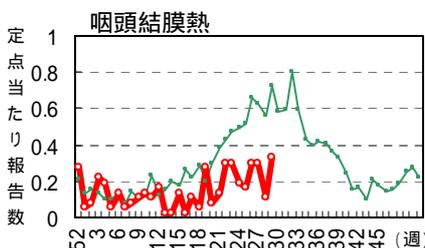
手足口病：散發的に見られる程度です。（中予）

宇和島で多発していますが、実際の外来では時々見かけるくらいです。（南予）

伝染性紅斑：以前より減りましたが、まだ少数みられています。（東予）

ヘルパンギーナ：多発しています。（東予、中予、南予）

過去30週の動向（—○—：過去30週の動向、—●—：過去10年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

呼吸器疾患患者の検体が増加しています。県内の、今夏のエンテロウイルス感染症の原因ウイルスは、まだ同定されておりません。現在、次の各疾患から検出されたエンテロ様ウイルスについて、分離同定中です。ヘルパンギーナ 5 株、手足口病 1 株、発疹症 1 株、上気道炎 1 株、下気道炎 1 株、熱性疾患 1 株となっています。

感染性胃腸炎は、29 週に入って定点あたりの患者数がやっと 5 以下になりました。25～29 週の間、定点からの糞便 36 例中、ウイルス 9 例（ノロ 5、サボ 3、アデノ 1 例）カンピロバクター 1 株が検出されています。

平成 19 年度の感染症流行予測調査を、次の項目について実施します。ポリオ（小児の年齢層からのポリオウイルス培養調査、乳児から成人の各年齢層別のポリオウイルス中和抗体保有調査）、日本脳炎（ブタ血清中の日本脳炎ウイルス HI 抗体調査、乳児から成人の各年齢層別の日本脳炎ウイルス中和抗体保有調査）、インフルエンザ（集団感染事例のウイルス培養調査、乳児から成人の各年齢層別のインフルエンザウイルス HI 抗体保有調査）新型インフルエンザ（ブタ鼻腔ぬぐい液からのインフルエンザ培養調査）です。

ブタの日本脳炎ウイルス抗体検査は 7 月初旬から 9 月中旬まで実施し、その結果は随時右表に掲載します。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査数	HI抗体陽性数 ¹⁾	2ME感受性抗体陽性数 ²⁾
7月10日	20	1(5%)	1(100%)
7月17日	20	0	-

1) HI抗体価は1:10以上を陽性とししました。

2) 2ME感受性抗体陽性は新鮮感染です。

過去5週 検出病原体

(6月18日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
25	6/18～6/24	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
				アデノ	糞便	1
26	6/25～7/1	松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	サボ	糞便	1
			不明熱	アデノ 2	咽頭ぬぐい液	2
27	7/2～7/8	今治	流行性耳下腺炎	ムンプス	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	サボ	糞便	1
28	7/9～7/15	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	1
				ノロ	糞便	3
				サボ	糞便	1
29	7/16～7/22	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	検体採取月							合計
	2007							
	2	3	4	5	6	7		
ウイルス	インフルAソ連		2	1	2	1		6
	インフルA香港	8	4	6	1	1		20
	インフルB	1	10	2	1	1		15
	RS	3	5	1				9
	ムンプス		1				1	2
	ロタ	11	16	11	3	1		42
	アストロ			2	3			5
	ノロ	9	9	4	3	1	4	30
	サボ		3	5	7	5	2	22
	アデノ				1	1		2
	アデノ 1		2		2			4
	アデノ 2		1		1	5		7
	アデノ 3	1						1
	アデノ 5		3	2				5
アデノ 6	1						1	
単純ヘルペス 1	1			1			2	
ウイルス計	35	56	34	25	16	7	173	
細菌	下痢原性大腸菌	1			1			2
	サルモネラ O4				1			1
	サルモネラ O7				1			1
	カンピロバクター		3	3	3		1	10
	A群溶レン菌	4	3	1	3	3	1	15
	B群溶レン菌		1					1
	細菌計	5	7	4	9	3	2	30

臨床診断名別検出結果 (2007年5月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	流行性耳下腺炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	合計
インフルAソ連	2						1	3
インフルA香港					1		1	2
インフルB	1					1		2
ムンプス				1				1
ロタ			4					4
アストロ			3					3
ノロ			8					8
サボ			14					14
アデノ			2					2
アデノ 1					1		1	2
アデノ 2					1	1	4	6
単純ヘルペス 1						1		1
ウイルス計	3		31	1	3	3	7	48
下痢原性大腸菌			1					1
サルモネラ O4			1					1
サルモネラ O7			1					1
カンピロバクター			4					4
A群溶レン菌		7						7
細菌計		7	7					14

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 29 週 (2007.7.16 ~ 7.22)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
保健所別	四国中央				1	10		7	3			12		1	-	-						四国中央
	西条				11	33	15	1	3	9		53				2						西条
	今治		4		9	15	5	2	4	2		38		4		3						今治
	松山市	1	1	4	11	62	18	2	5	14		74		14		5	-	-	-	-	-	松山市
	松山			4	13	21	6	1	2	9		26				3						松山
	八幡浜				1	10	1	2	1	4	1	37		6		4			2			八幡浜
	宇和島				3	2	1	8	17	2		38		11								宇和島
週推移	愛媛県	1	1	12	49	153	46	16	39	43	1	278		36		17			2			愛媛県
	1週前	8	2	4	51	208	49	25	25	47	1	307		54		17			2			1週前
	2週前	6	1	11	75	198	56	22	31	45		225		43		28						2週前
	3週前	2		11	65	204	85	22	57	42		154		24		20						3週前
年齢別	0-5ヶ月					2				2		2										0
	6-11ヶ月				1	14	4	3	1	31		18				1			1			1-4
	1			3	1	15	13	7	3	10		73				1			1			5-9
	2			1	1	14	8	3	4		72		5									10-14
	3			3	4	18	7	1	5		42		4		1							15-19
	4			2	6	16	9	2	5		26		9									20-24
	5	1		1	10	16	3		4		17		8									25-29
	6			1	6	13			6		14		3									30-34
	7				8	8			5		3		3		2							35-39
	8				6	10	1		4		6		2		1							40-44
	9	1				8			2		2		2									45-49
	10-14			1	6	14	1			1	3											50-54
	15-19															1						55-59
	20-29 ⁵⁾					5										3						60-64
	30-39															3						65-69
	40-49															2						70-
	50-59															1						
	60-69																					
	70-79 ⁶⁾															1						
	80-																					

定点当たり報告数

保健所別	四国中央				.3	3.3		2.3	1.0			4.0		.3	-	-						四国中央
	西条				1.8	5.5	2.5	.2	.5	1.5		8.8				2.0						西条
	今治			.8	1.8	3.0	1.0	.4	.8	.4		7.6		.8		3.0						今治
	松山市	.1	.1	.4	1.0	5.6	1.6	.2	.5	1.3		6.7		1.3		1.7	-	-	-	-	-	松山市
	松山			1.0	3.3	5.3	1.5	.3	.5	2.3		6.5				3.0						松山
	八幡浜				.3	2.5	.3	.5	.3	1.0	.3	9.3		1.5		4.0			2.0			八幡浜
	宇和島				.8	.5	.3	2.0	4.3	.5		9.5		2.8								宇和島
	愛媛県	.0	.0	.3	1.3	4.1	1.2	.4	1.1	1.2	.0	7.5		1.0		2.1			.3			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2007年 第 28 週 (2007.7.9 ~ 7.15)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央				3	19	1	6	2			11		1	-	-						四国中央
西条				4	33	8	4	2	6		35				2						西条
今治				23	24	4		1	11		38		10		7						今治
松山市	8	2	1	10	93	26	6	6	12		143		26		4	-	-	-	-	-	松山市
松山				9	22	7		1	8		43		2		3						松山
八幡浜			2	1	12	2		4	7		13		4		1			2			八幡浜
宇和島			1	1	5	1	15	5	1	1	24		11								宇和島
愛媛県	8	2	4	51	208	49	25	25	47	1	307		54		17			2			愛媛県
1週前	6	1	11	75	198	56	22	31	45		225		43		28						1週前
2週前	2		11	65	204	85	22	57	42		154		24		20						2週前
3週前	18		6	91	267	68	12	63	46		119		46		24			3			3週前
0-5ヶ月			1		2	3			1		4										0
6-11ヶ月				1	9	2	3		30		24										1-4
1	1	1			32	7	9		14		80		1		1						5-9
2			1		23	13	7	2	2		53		2								10-14
3	1	1			4	6	3	1			53		6		1						15-19
4	2				9	27	12	1	7		47		14								20-24
5					10	17	2	1	6		20		14								25-29
6	2		1		7	15	2		3		11		7								30-34
7					2	12		1	1		6		1								35-39
8					6	11	2		2		4		3								40-44
9					2	11					1		3								45-49
10-14					5	24			2		4		3		1						50-54
15-19					2	2				1											55-59
20-29 ⁵⁾					1	9			1												60-64
30-39	2														4						65-69
40-49															3						70-
50-59																					
60-69															4						
70-79 ⁶⁾															3						
80-																					

定点当たり報告数

四国中央				1.0	6.3	.3		2.0	.7		3.7		.3	-	-						四国中央
西条				.7	5.5	1.3	.7	.3	1.0		5.8				2.0						西条
今治				4.6	4.8	.8		.2	2.2		7.6		2.0		7.0						今治
松山市	.5	.2	.1	.9	8.5	2.4	.5	.5	1.1		13.0		2.4		1.3	-	-	-	-	-	松山市
松山				2.3	5.5	1.8		.3	2.0		10.8		.5		3.0						松山
八幡浜			.5	.3	3.0	.5		1.0	1.8		3.3		1.0		1.0			2.0			八幡浜
宇和島			.3	.3	1.3	.3	3.8	1.3	.3	.3	6.0		2.8								宇和島
愛媛県	.1	.1	.1	1.4	5.6	1.3	.7	.7	1.3	.0	8.3		1.5		2.1			.3			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第28、29週 (2007.7.9 ~ 7.22)

疾病名	二類 (2)結核	三類感染症					四類感染症														五類感染症																		
		(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6)オウム病	(10)Q熱	(12)コクシジオイデス症	(18)つつかが虫病	(19)デング熱	(23)日本紅斑熱	(24)日本脳炎	(28)ブルセラ症	(30)発疹チフス	(32)ボツリヌス症	(33)マラリア	(35)ライム病	(39)レジオネラ症	(40)レプトスピラ症	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3)急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	(6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11)梅毒	(12)破傷風	(13)バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
第28・29週報告数	愛媛県	15		4																		2															1		
	保健所別	四国中央																																					
		西条	2																				1																
		今治	2		3																																		
		松山市	7		1																																	1	
		松山																																					
		八幡浜	2																					1															
宇和島	2																																						
週推移	愛媛	29週	9		1																																		
		28週	6		3																																	1	
		27週	8																																		1		
		26週	7																							1										3		1	
2007年累積数	愛媛県	115		3	12			1						1								3		2	2	1		5		4					5				
	保健所別	四国中央	6																																				
		西条	14		2																		1																
		今治	6			4			1																														
		松山市	54		1	5																	1		2				4		2						1		
		松山	10																																			2	
		八幡浜	17																				1						1									1	
宇和島	8			3										1																						1			

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。
 ・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

(2007.7.25集計)

全国 定点把握感染症 第27、28週 (2007.7.2 ~ 7.15)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点								
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
27週	愛媛県	.1	.0	.3	2.0	5.4	1.5	.6	.8	1.2	.0	6.1	.0	1.2	.0	3.5							
	近畿県	香川県	.1	.0	.3	.7	3.6	.7	.3	1.1	1.0		4.7		.2		.7						
		徳島県	.0		.1	1.0	4.1	1.1	.6	.6	1.1		6.9	.1	.3								
		高知県		.0	1.0	.5	3.6	.6	.3	1.6	.5	.0	2.3	.0	.8		.7		.1				
	全国	.2	.0	.6	1.6	3.9	1.3	1.5	.8	.8	.0	3.3	.0	.5	.0	.8	.0	.0	.3	.0	.1		
	北海道	.1	.2	.4	2.4	1.7	1.8	.1	1.2	.6	.0	.4	.0	.3		.6		.0	.2	.0	.0		
	東北	.2	.1	.5	1.6	2.9	1.3	2.1	1.0	.7	.0	1.3	.0	.9	.0	.4	.0		.7	.0	.0		
	関東	.0	.0	.6	2.0	4.2	1.2	1.5	.8	.9	.0	2.5	.1	.4	.1	1.1	.0	.0	.3	.0	.2		
	甲信越北陸	.0	.0	.8	1.9	3.8	1.5	.8	2.3	.5	.0	2.8	.0	.5		.5	.0	.0	.2	.0	.0		
	東海	.0	.0	.5	1.5	4.0	1.5	.8	.8	.7	.0	3.7	.0	.5		.2	.0		.2	.1	.1		
近畿	.0	.0	.6	1.2	4.2	1.4	1.2	.6	.7	.0	3.9	.0	.5	.0	.5	.0	.0	.2	.0	.1			
中国四国	.0	.1	.6	1.2	4.2	1.1	.8	.6	.9	.0	4.7	.0	.5		1.2		.0	.1					
九州沖縄	1.1	.1	.5	1.4	4.3	1.2	3.9	.3	1.0	.0	5.2	.0	.5	.0	1.0	.0	.0	.3	.0	.0			

(2007.7.11集計)

28週	愛媛県	.1	.1	.1	1.4	5.6	1.3	.7	.7	1.3	.0	8.3	.0	1.5	.0	2.1			.3				
	近畿県	香川県	.0	.2	.4	1.0	3.3	.6	.1	.8	.8		4.8		.2								
		徳島県		.0	.2	.6	1.7	1.0	.7	.7	.8	.2	8.3	.0	.2								
		高知県		.1	1.0	.6	2.4	.8	.1	1.6	.6	.0	2.8		1.3		.7						
	全国	.2	.1	.5	1.6	3.9	1.1	1.9	.8	.8	.0	4.3	.0	.5	.0	.8	.0	.0	.4	.0	.0		
	北海道	.0	.1	.5	2.2	2.2	1.3	.0	1.1	.6	.0	.6	.1	.2		1.3			.2				
	東北	.1	.2	.6	1.6	3.2	1.1	2.4	1.1	.8	.0	1.6	.0	.6	.0	.5	.0	.0	.9	.1	.0		
	関東	.0	.0	.6	1.9	4.2	1.2	2.2	.8	.8	.0	4.2	.0	.4	.0	1.1		.0	.3		.1		
	甲信越北陸			.6	1.7	3.6	1.5	1.0	2.2	.6	.0	3.6	.0	.5	.0	.5	.0	.1	.2	.1	.0		
	東海		.0	.4	1.7	3.8	1.2	1.0	.6	.9	.0	5.0		.5	.0	.5	.1	.0	.4				
近畿	.0	.1	.5	1.3	4.2	1.0	1.8	.6	.7	.0	5.6	.0	.6		.4		.0	.1	.0	.0			
中国四国	.0	.1	.5	1.2	3.7	.9	.7	.6	.8	.0	4.5	.0	.5	.0	.9		.0	.3					
九州沖縄	1.3	.1	.5	1.2	4.3	1.0	3.8	.3	1.0	.0	5.9	.0	.5	.1	.9		.1	.5	.0	.0			

(2007.7.18集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第27、28週 (2007.7.2 ~ 7.15)

疾病名	二類 (2) 結核	三類感染症					四類感染症														五類感染症																		
		(1) コレラ	(2) 細菌性赤痢	(3) 腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5) パラチフス	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q熱	(12) コクシジオイデス症	(18) つつが虫病	(19) デング熱	(23) 日本紅斑熱	(24) 日本脳炎	(28) ブルセラ症	(30) 発疹チフス	(32) ボツリヌス症	(33) マラリア	(35) ライム病	(39) レジオネラ症	(40) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) ドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症		
全 国	478		13	307	1		1	8				2	6	6					3		30			15	10	4		4		31	3			28	2				
第27・28週報告数	四 国	愛 媛 県	14		3																															2			
		香 川 県																																					
		徳 島 県	6																								1												
		高 知 県	1							1																													
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	15			2		1	2																												2		
		東 北 道	36			14							2										2		1	1	1							1		3			
		関 東 圏	122		12	130			1						6					1		9		9	4	1		2		24	3			11	1				
		甲信越北陸	31			23																	4			1									1				
		東 海 道	69			11				2						2				1		1											4			1			
		近 畿 圏	62			51	1			2						1				1		8		5	3	1		1						1		1			
中 国 四 国	55			9				1						2							2			1								1		2					
九 州 沖 縄	88		1	67										1							4					1	1						1		7	1			
週 推 移	全 国	28週	261		8	165	1		3				1	4	3				1		12		8	5	3		2		18					13					
		27週	217		5	142		1	5				1	2	3				2		18		7	5	1		2		13	3			15	2					
		26週	242		5	89			1		2				1				1	1	13		7	3	3		3	1	13	2			9	2			1		
		25週	220		3	98	1	1	1		2			3	2					1		12		6	2	1		1		5			5	1			1		
2007年累積数	全 国	全 国	5429	8	263	1376	18	8	31	92	9	19	3	2	90	35	18	1	1		2	25	2	273	3	408	112	129	4	86	56	742	25	11		333	44		37
		愛 媛 県	106		3	11			1																1		2	1	1		5		4			5			
		香 川 県	19		1	2																					1		1			1	3			3			
		徳 島 県	61			2																																	
	ブ ロ ッ ク 別	北 海 道	146		2	13	1		6	3	7	1										1	1	13		8	5	3		2	5	9			6			1	
		東 北 道	323	1	9	54	3	1	2	10		2			36	1						2		20		24	8	7		2	5	24		2	16	6		3	
		関 東 圏	1436	4	132	518	5	4	5	28	2	7		2	8	14						16	1	75	2	176	33	39	1	22	17	377	18	3	125	13		20	
		甲信越北陸	343		9	145	1	1	1	5					9	1								29	1	15	6	9	1	7	3	20			15	3		3	
		東 海 道	863		33	66	2		14	9		2			4	4	3					1		47		46	7	3		10	5	114		1	53	3		5	
		近 畿 圏	815	3	57	203	6	2	3	18		5			10	9	3					6		41		91	27	31		17	6	126	5	2	28	4		4	
中 国 四 国	618		15	116				8		1	3		6	2	5	1						24		19	19	11	1	15	8	24	2		25						
九 州 沖 縄	885		6	261				11		1			17	4	7							24		29	7	26	1	11	7	48		3	65	15		1			

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

・2007年4月からの法改正に伴い、疾病の追加および並び順を一部変更しました。

(2007.7.18集計)